

様式 4

令和 5 年度第 4 回 富士見市図書館協議会 議事録						
日 時	令和 6 年 3 月 8 日（金）		開会	午前 1 0 時 0 0 分		
			閉会	午前 1 1 時 0 0 分		
場 所	中央図書館 レセプションルーム					
出 席 者	委 員	出井委員長	檜山副委員長	小林委員	金高委員	今井委員
		○	○	○	欠	○
		神馬委員	本木委員	野澤委員	金子委員	渡邊委員
		○	欠	○	○	○
	事務局	○教育委員会生涯学習課 森田主査 加藤主任 ○図書館 長谷川中央館館長 田畑副館長 大里鶴瀬西分館長 下川ふじみ野分館長				
公 開 ・ 非 公 開	公開（傍聴者なし）					
次 第	1. 開会 2. 各館事業報告（令和 5 年度 1 2 ～ 1 月）中央・鶴瀬西・ふじみ野 3. 「図書館でのマナーについて」 4. その他（次回開催日程） 5. 閉会					
配 布 資 料	・ 富士見市図書館協議会 令和 5 年度 3 月定例会次第 ・ 令和 5 年度 1 2 ～ 1 月活動報告（中央・鶴瀬西・ふじみ野分館） ・ 「さざなみだより」 2 0 2 4 年 1 ～ 3 月 ・ 「つるせにししんぶん」 2 0 2 4 年 1 ～ 3 月号 ・ 「ぶんちゃんしんぶん」 2 0 2 4 年 1 ～ 3 月号 ・ 「BOOK ADVENTURES」 2 0 2 4 年 1 ・ 3 月号					
議 事 内 容						

図書館 委員長	1. 開会 開会あいさつ
図書館	2. 各館事業報告（令和5年度12～1月） 【中央図書館】 ・資料に基づき報告 定例行事は資料のとおりである。 「令和5年度埼玉県推奨図書展示」を巡回にて全館で行った。 「埼玉県推奨図書」とは、青少年の皆さんに読んでいただきたい図書を、埼玉県青少年健全育成審議会での審議を経て選定したものであり、その図書をおはなし会や展示で紹介した。 「クリスマス工作会」と「お正月工作会」は、12月の日曜日の午前と午後とで行い、どちらも飛び出すカードを作った。工作会は人気があり、毎年すぐに定員がいっぱいになる。クリスマスはミトンの形のカードを開くとプレゼントが飛び出すしかけ。お正月の方は、お正月のモチーフである、だるまやこま、羽子板などが飛び出すカードを作った。大好評であった。 毎月恒例のロビーコンサートは、かなりの好評をいただいている。コンサートに関する問い合わせも増えてきている。 「クリスマスおはなし会」は、おはなし会の最後にサンタがやって来てプレゼントをくれる、子ども達に大人気のイベントである。今年もたくさんの親子に参加いただいた。 「新春貸出福袋」は、スタッフがテーマに沿った本を何冊か選び、中身が見えないように貸し出すもので、今年はかわいい龍のしおりを持ち手に括り付けプレゼントした。 福袋は2日間で全て借りられたが、アンケートの回収率が低く、今後、紙のアンケートでの集計方法を変えなくてはいけないと考えるきっかけとなった。
図書館	【鶴瀬西分館】 おはなし会は、コロナ禍が明け、第六保育所の来館があった。 つるせ台放課後児童クラブは、コロナ禍中は、人数の関係で別枠を設けていたが、おやつや習い事の時間に被るので、現在はおはなし会の時間中での利用となっている。

「折り紙で作る小さいクリスマスツリー」は、自宅用と図書館用に折り紙を折ってもらう企画である。布地に折り紙を貼り、華やかな飾りとなっている。

スペシャルおはなし会では、参加した皆さんと英語でクリスマスの歌を歌っていただいた。

学校連携は、恒例の「スノーマン」「スノーマンとスノードッグ」の上映を行った。コロナ禍あけで久しぶりに図書館集会室での上映となった。前日より集会室の飾りつけを行い、上映会には、ワッペンを作って名札のように貼っていただき入場してもらっている。上映会後は感想を書いていただき、つるせ台小コーナーにそれを置かせていただいている。

「図書館の仕事をやってみよう！」では、つるせ台小学校の高学年にご参加いただき、福袋の作成も手伝いしていただいている。

「埼玉県推奨図書展示」を行った。貸出カウンター前で椅子を置き、本を見て頂けるようにしている。大人の方も座られてご覧になっているのが印象的だった。また絵本は、おはなし会でも読み聞かせを行っている。

「24日は西（にし）の日」は、鶴瀬西分館のしおりを配っている。

「親子で楽しむ♪New Year コンサート リトミック&コンサート」も、コロナ禍があけで、何年かぶりにリトミックを行った。リズムに合わせて体を使ったり、コンサートがあったり盛りだくさんになったので、内容量としてどうだったか少し心配したが、アンケートでは、全体のバランスも良かったと感想をいただいた。

「本の中の昔の遊び～見てみよう、遊んでみよう～」では、2日間にわたり、本の中の昔の道具を使って行った。糸車の実演や箒の体験も行った。今年は、富士見市伝承の凧を作って校庭で揚げたいと計画した。本物は時間がさらにかかってしまうので、扇形のミニ凧を揚げる。本物の扇だこは、部屋の中に展示をしたり、校庭で揚げてみせていただいた。課題としては、糸掛けや揚げ方などがあったので、今回はこちらも工夫したい。つるせ台小学校での凧揚げは、本物の扇だこは、特徴の風袋に風を受けて、特によく揚がった。教科書の物語にも出ている糸車体験も行った。昨年に引き続きの参加者もいた。今年は、こちらの地域の特徴でもある箒の展示も行った。今年は、利用者が興味のあるコーナーで立ち止まって、そのコーナーの話をよく話を聞かれている姿があった。また、難波田資料館をご存じで無い方もいらっしやったので、周知にもつながった。

図書館	回想法については、いろいろ昔のことを思い出してほしい、いろいろお話してほしいという企画であったが、対象世代が悪かったのか、募集が難しかった。結果、館内の方が参加され、昭和 30 年代 40 年代の DVD 上映等を行った。参加された方からは、良い企画だ、もっともっとやりなさいと声をかけられた。いつもは館内でお話しできない方にもアプローチができ、講座形式の改まったもののイメージから、新たなものになった。 1 月の学校連携は、報告書の通りいろいろ行った。 【ふじみ野分館】 ふじみ野交流センターと子育て支援センターと一緒にクリスマス会を実施。沢山の方が参加された。また、ふじみ野児童館でもクリスマスのおはなし会があり参加した。 その他、慶櫻ふじみ保育園の来館と出張おはなし会を行った。 映画会はミニ工作付きで行った。工作は、紙皿を使って絵の変わるマジック工作だった。 ミニ展示では、12 月 24 日は競馬の有馬記念もあるので「クリスマスだけじゃない！一予想・確率・遺伝・相性・運一」と題し、資料を多方面から集めて展示し、多くの貸出に繋がった。 また他の館でも行っている埼玉県推奨図書の展示も行い、ふじみ野児童館のおはなし会や慶櫻ふじみ保育園でも絵本を読んだ。 館内では、毎月季節の折り紙を来館した子どもたちに折ってもらい、廊下に貼っている。 自主事業について、ぶんちゃんひろばの 12 月は科学遊び。資料に基づいてバナナから DNA を取り出してみる実験をした。簡単なものだったので子どもたちも実験ができた。今回は勝瀬中学校科学部の有志ボランティア 6 名に手伝っていただいた。また実験だけではなく、DNA の構造をプラバンに書いてプラバンづくりも行った。 1 月のぶんちゃんひろばは初めて英語をとりあげ、富士見高校英語部の皆さんがおはなし会をしてくれた。絵本、ダンス、手遊びなど考えてくれ、楽しいものとなった。利用者からのアンケートでは、厳しい意見もあったが、来年度も対象などを考えながら、やっていきたい。 今年度勝瀬中学校、富士見高校とコラボさせていただき、このように YA 世代が図書館にかかわってくれることが大変有難い。
------------	---

	エアロブックスは絵本とエアロビクスの両方を楽しむもの、年4回の定期開催。12月は3回目だった。参加は33名。リピーター半分、新規半分でバランスが良かった。インストラクターの方が親しみやすさがあり、とても良い。 12月は大人のためのおはなし会をすぶんふると共催で行った。また人材バンクのリコーダーアンサンブルアンダンティーノ皆さんにもご協力いただき、語りあり、リコーダー演奏あり、図書館の朗読や読み聞かせもあって、内容盛りだくさんだった。また、すぶんふるの皆さんが市の掲示板にポスターを掲示してくださり、集客のご尽力もいただいた。 新春貸出福袋は、折染をした紙で包み華やかさを出した。3日間で28セット借りてもらえた。 【質疑応答】 <福袋のアンケートの回収について> 委員 現在は、紙に書いてもらっており、オンラインのツールが無いということか。 図書館 若い方のアンケート提出が少なく、今後はやり方を変えていかなければいけないと考えている。 図書館 「フォームス」など良いかと思う。 委員 ふじみ野分館のエアロブックスのアンケートに絵文字などが入っている。これは起こしているのか。 図書館 報告書は、手入力している。 図書館 今後の利用者アンケートは、図書館に来ない人の意見も必要であると考えている。 今回、セカンドブックの4冊から1冊選んでもらうのに、「フォームス」を利用する予定である。 委員 今年度の「図書館要覧」について何か説明はあるか。 図書館 特にはない。 3. 図書館のマナーについて <中央図書館が困っている事>
--	--

図書館	受験シーズンの1月から、2階の集会室を学習室として開放している。こちらはカードを持っている利用者が使用しているため特に問題はないが、1階の閲覧席では、不特定多数の、特に勉強もしない中学生が騒ぎ、他の利用者に迷惑をかけるので困っている。1時間に1回の巡回の際に注意すると少し静かになるが、ゲームをしたり、隠れて飲食をしてゴミを置いて帰ったり、非常に困っている。図書館からは、「図書館利用のマナー」について、各課にお願いに行っているが、依然変わらない。協議会のメンバーは、多方面からいらしている方たちなので、是非、この機会に解決策となる意見を伺いたい。
委員	特定の中学生か。
図書館	男子が多い。勉強している子も多少はいるが、ずっとゲームばかりしている子が多い。
委員	人数を分散させるために、移動してもらうのはどうか。食べものは目が行き届かないが、ごみは信じがたい。教育委員会関係になるかと思うが、学校図書館が開いていないのが問題。市にもご協力いただきたい。
委員	文章による掲示はあるか
図書館	行っている。
委員	カード作ってもらうのはどうか。
図書館	カードを作成すると身元がばれるのがいやなのか、作りたがらない。
委員	カード作成は、抑止力につながるのか。
図書館	つながると思う。どこの中学の子かわからないから、注意しても駄目だし、逆に歯向かってくる子もいる。最終的には館長が注意し、各校の校長先生にも報告している。 1分と座っていなかったり、歩き回っていたり、勝手に椅子を動かしたりする子もいる。
委員	学校、何とかして下さい。
図書館	利用者は図書館スタッフに「中学生がうるさい」と言いに来る。
委員	学校に直接言えばよいのでは。

図書館	それらはだいたい土日が発生する。
委員	場所を変えるのはどうか？居場所は図書館でなくても良いのでは？第3の場所を知ってもらう。ただ掲示が必要であり、それらも図書館の運用となる。もしだめなら退出してもらうのはどうか。
委員	マナーがダメなら、ルールは大事であると言う周知。スタッフの目がある時は、一時的に静かにできるのであれば、相談カウンターで常駐させるなどが、抑止としては良いかもしれない。
委員	自分は普段、学習スペースを使っているが、新聞のところで中学生がおしゃべりしているのを見かける。自分も1回注意している。 しかし、中学生も学習スペースではしゃべっていない。これは4人掛けに決まりを作るべきだと思う。立て看板などで「ここはしゃべるところではない、学習スペースである。守れない場合には退出してもらう」などアドバイスを。実際、看板のある2階は誰もしゃべっていない。 そういった適切なアドバイスは次回に繋がるのではないか 1, 2月は学生で混んでいて座れなかった。都度手数であるが、アドバイスを行ってもらいたい。やはりパトロールは必要である。 もう1点、新聞のめくりは、音が気になるので、新聞はなるべく指定の場所で読むようにしてほしい。学習室での新聞読みは、利用者としては気になる。
委員	学校で図書館利用のマナーを伝える時間はないのか。
図書館	今まで、小学生が団体来館する際には伝えてきていたが、コロナで来館が減り、周知も減っている。
図書館	新聞の取り合い、またはめくる音のトラブルはすごくある。
委員	学校で図書館マナーや利用について伝える、お願いすることはできるのか。
生涯学習課	きょうの午後、学校司書研修があるので、そこで伝える予定である。またこれらのことを、毎年ルーティーンにして欲しいとお願いしていきたいと思っている。
委員	分館ではこのようなことがあるのか。
図書館	図書館利用については、子どもについては、都度注意をすればおさまっている。 新聞の取り合いや紛失はある。表示の仕方には気を付けている。

委員	分館で新聞盗難の看板があったが、持ち帰ってしまう人がいるのか。
図書館	盗難はあった。その後はおさまっているので、紛失時の看板は効果があったようだ。
委員	バーコード管理はないということか。
図書館	新聞に関しては、蔵書印を押している。
委員	他はどうか。
図書館	閲覧席が少ないので譲りあってとしているが、時間制限はしていない。他には、お昼に荷物を置いていなくなる。 荷物を他の席に置いてのクレームもあり、巡回を増やした。 新聞は取り合いまではいかないが、ずっとないという問い合わせがある。巡回したところ、2つ持っている人もいた。1人1紙でと注意喚起をしたところ落ち着いている。
委員	図書館の問題でもあるが市民の問題である。 掲示については、残念な掲示だが、利用者にも見える掲示が良い。 土日は、教育委員会に繋がらないが、土日に困っているのだから市からも強くアピールしても良いのではないかな。学校にも生徒会にも意識してもらえるよう働きかけても良いのではないかな。学校も図書委員会も同じだと思うので、学校に伝えていく。学校では、サロンの使用してうまくいった例もあるようだ。
委員	構造上の原因はないのか。談話室の設置位置、衝立を立てての場所、暗黙の抑止力を考えてはどうか。
委員	他の利用者のことも考えると、イエローカードなども良いと思う。 ただ青少年のことなので、市との連携によって受け皿を考えていかなくてはならない。
図書館	特にテスト期間中に多く発生する。
委員	普段利用している人はマナーについては、分かってくださっているとは思いますが。
委員	ブックスタートについてであるが。ブックスタートも多言語はどうか。自治体で書類をいれることができるのか。 今は無いが多言語も必要らしい。ブックレット自治体にも言っているようだがどうか。

図書館	あいさつの多言語ポスターについて、児童担当にもなげかけている英語版だけでも入れて欲しいと思っている
委員	わかった。
図書館	利用案内を新しく作成している。‘英語版’と‘やさしい日本語版’を4月から運用できるようにする。
図書館	<前回の問合せ、図書館 HP について> HP の製作に関して図書館は関与していない。HP の内容の更新のみを行っている。
委員	県の HP の何パターンもある中から、富士見市は何がよいのか。確かに書影や本棚が良い。見ていて楽しいが、その一方で、本の情報が足りないような気がする。どういう理由で選んでいるのか。
図書館	HP についてのご意見もあるが、契約をしている HP 会社の掲載ソフトを使っている。
委員	図書館は、どの程度かかわっているのか。
図書館	細かいところはこちらでは操作できない。 次年度は更新になるので、利用者の意見を反映させたい。
図書館	<前回の問合せ「本の寄贈について」> 本の寄贈については、一般の方からたくさんいただく場合もある。とりあえずお受けして、検討の結果、本棚に並ばない事も有ることを了承していただいてからお受けしている。実際は一部リサイクルにも回している。 他の自治体では、予約の数の多いものをリストで出して、寄贈を頼むという館もあるらしい。
生涯学習課	前回で、横のつながりでの働きかけをとのことだったので、ブックリストは、各保育所で活用できるように働き掛けをしてきた。 配本サービスは、障がい福祉課、高齢者福祉課、ケースワーカーに直接話をしてきた。現状は、職員も知らなかった。今後さらに周知していく。
委員	音訳ボランティアで、広報の録音用の CD を作っている。図書館にも置いてもらっているが、利用が無いと言われたことを気にしている。 今の話で、視覚障がいがあるだけでなく、読むのが困難な人にも役

図書館	立つように作っているので、図書館の音訳活動に関わっている人にも是非伝えてほしい。
委員	デイジーということでも良いか。
図書館	図書館としては、デイジーで良い。
委員	デイジーはプレクストークがあれば聞ける。高額ではあるが、図書館で貸出しできると良いかなと担当者と考えている。
図書館	プレクストークがあれば飛んでいくが、聞くだけなら PC でもできるはずではないか。 利用されるのは、目の見えない方なので、操作ができればいいが、そうでなければ、プレストークが良いかと思う。 4. 次回開催日決定 次回は 5 月 1 7 日（金）午前 10 時から中央図書館レセプションルームにて開催。 5. 閉会
図書館	
委員長	